

令和7年度 茨城工業高等専門学校 数理・データサイエンス・AI教育プログラム（リテラシーレベル） 自己点検評価

評価実施日：令和8年4月27日

会議名称：教務委員会

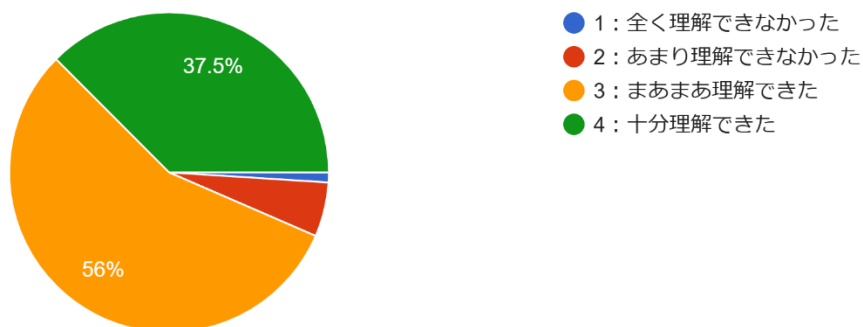
認定制度の審査項目	モデル カリキュラム	講義内容	評価結果 A：十分満足している B：満足している C：改善を要する	評価理由
（１）現在進行中の社会変化（第４次産業革命、Society 5.0、データ駆動型社会等）に深く寄与しているものであり、それが自らの生活と密接に結びついている	1-1	情報社会の状況（情報技術がさまざまな問題を解決するための手段となること）を理解する。 「情報リテラシー」（第3週）	A	学生アンケートにおいて、37.5%が十分理解できた、56%がまあまあ理解できたと回答している。また、94%の学生が将来の自分にとって必要だと回答している。（学生アンケート設問1）
	1-6	情報社会の状況（情報技術がさまざまな問題を解決するための手段となること）を理解する。 「情報リテラシー」（第3週）		
（２）「社会で活用されているデータ」や「データの活用領域」は非常に広範囲であって、日常生活や社会の課題を解決する有用なツールになり得るもの	1-2	インターネット、表計算ソフト、文章作成ソフト 「情報リテラシー」（第1, 2, 8, 11, 15週）	A	学生アンケートにおいて、38.5%が十分理解できた、47.5%がまあまあ理解できたと回答している。また、97.5%の学生が将来の自分にとって必要だと回答している。（学生アンケート設問3）
	1-3	インターネット、表計算ソフト、文章作成ソフト 「情報リテラシー」（第1, 2, 8, 11, 15週）		
（３）様々なデータ利活用の現場におけるデータ利活用事例が示され、様々な適用領域（流通、製造、金融、サービス、インフラ、公共、ヘルスケア等）の知見と組み合わせることで価値を創出するもの	1-4	データ活用事例、AI・数理データ技術の応用 「国際創造工学基礎」（前期第3週）	A	学生アンケートにおいて、31%が十分理解できた、49.5%がまあまあ理解できたと回答している。また、95%の学生が将来の自分にとって必要だと回答している。（学生アンケート設問5）
	1-5	データ活用事例、AI・数理データ技術の応用 「国際創造工学基礎」（前期第3週）		
（４）活用に当たっての様々な留意事項（ELSI、個人情報、データ倫理、AI社会原則等）を考慮し、情報セキュリティや情報漏洩等、データを守る上での留意事項への理解をする	3-1	著作権、個人情報とプライバシー保護、情報セキュリティ 「情報リテラシー」（第6、7週）	A	学生アンケートにおいて、39.5%が十分理解できた、46.5%がまあまあ理解できたと回答している。また、98%の学生が将来の自分にとって必要だと回答している。（学生アンケート設問4）
	3-2	著作権、個人情報とプライバシー保護、情報セキュリティ 「情報リテラシー」（第6、7週）		
（５）実データ・実課題（学術データ等を含む）を用いた演習など、社会での事例を題材として、「データを読む、説明する、扱う」といった数理・データサイエンス・AIの基本的な活用法に関するもの	2-1	インターネット、表計算ソフト、文章作成ソフト 「情報リテラシー」（第1, 2, 8, 11, 15週）	A	学生アンケートにおいて、38.5%が十分理解できた、47.5%がまあまあ理解できたと回答している。また、97.5%の学生が将来の自分にとって必要だと回答している。（学生アンケート設問3）
	2-2	インターネット、表計算ソフト、文章作成ソフト 「情報リテラシー」（第1, 2, 8, 11, 15週）		
	2-3	インターネット、表計算ソフト、文章作成ソフト 「情報リテラシー」（第1, 2, 8, 11, 15週）		

1. 情報リテラシーの授業で学んだ次の内容について

- ・ 情報技術の意義（情報技術がさまざまな問題を解決するための手段となること）

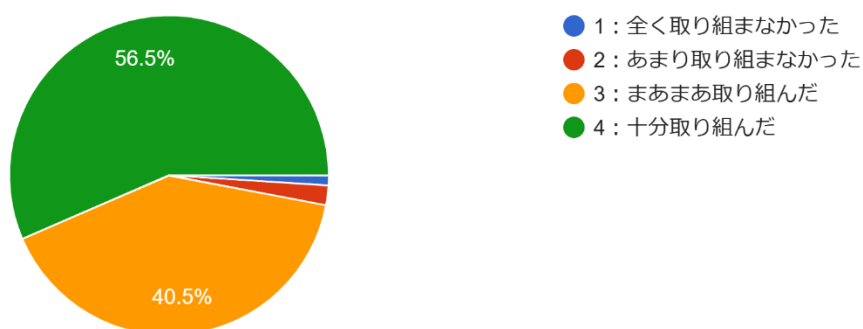
（1-1） あなたはこの項目について、理解できましたか。

200 件の回答



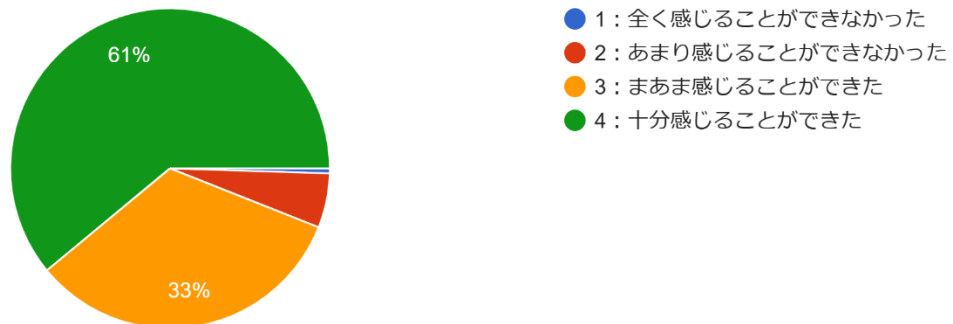
（1-2） あなたはこの項目について、集中し、真剣に取り組みましたか。

200 件の回答



(1-3) あなたはこの項目が将来の自分にとって必要だと感じることができましたか。

200 件の回答

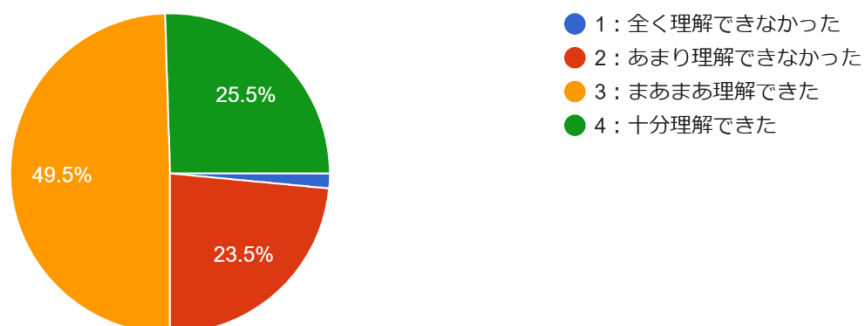


2. 情報リテラシーの授業で学んだ次の内容について

・インターネット（インターネットの仕組み、プロトコル、TCP/IP、IP アドレス、WWW やデータベースの仕組み、インターネットのサービス、等）

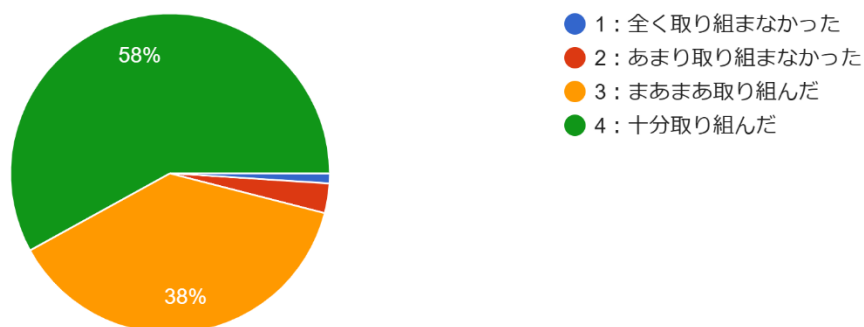
(2-1) あなたはこの項目について、理解できましたか。

200 件の回答



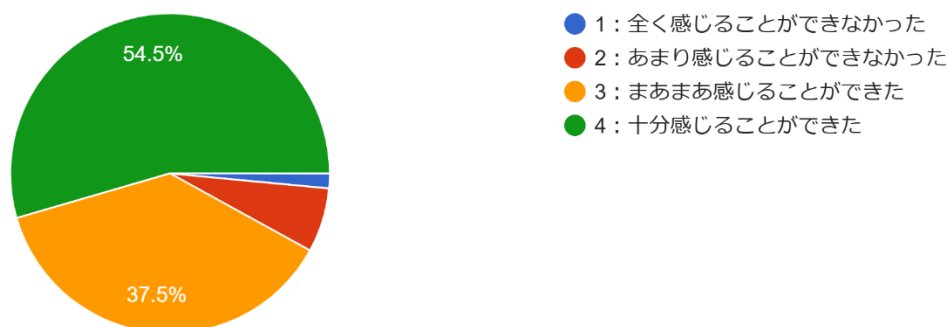
(2-2) あなたはこの項目について、集中し、真剣に取り組みましたか。

200 件の回答



(2-3) あなたはこの項目が将来の自分にとって必要だと感じることができましたか。

200 件の回答

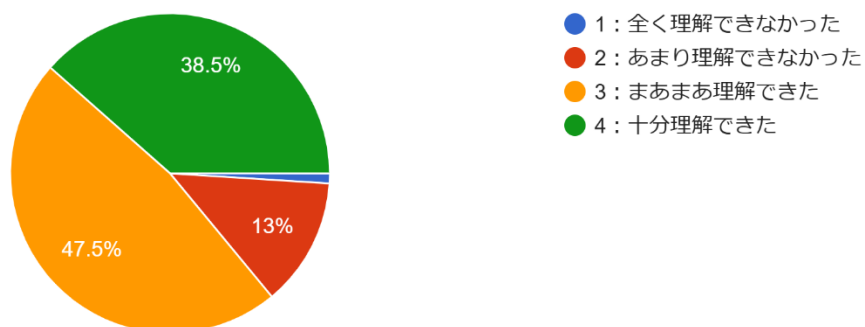


3. 情報リテラシーの授業で学んだ次の内容について

- ・表計算ソフト、文章作成ソフト（それらのソフトでのレポート作成、等）

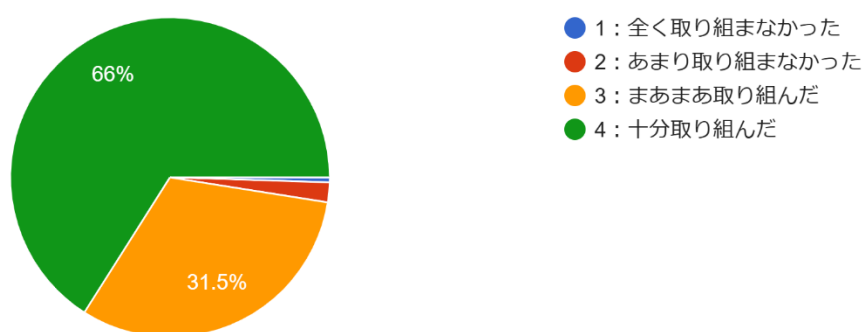
(3-1) あなたはこの項目について、理解できましたか。

200 件の回答



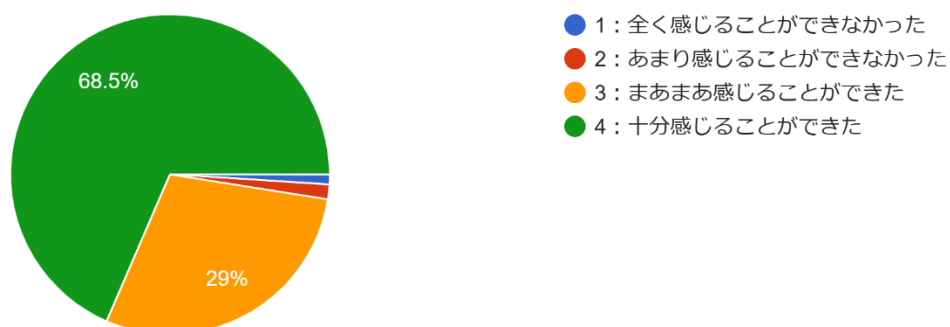
(3-2) あなたはこの項目について、集中し、真剣に取り組みましたか。

200 件の回答



(3-3) あなたはこの項目が将来の自分にとって必要だと感じることができましたか。

200 件の回答

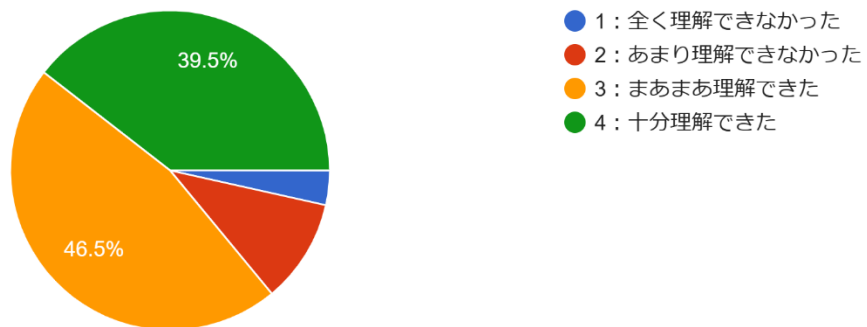


4. 情報リテラシーの授業で学んだ次の内容について

・情報セキュリティ（情報セキュリティの必要性、個人による安全対策、著作権、個人情報とプライバシー保護、暗号化の仕組み、サイバー攻撃、等）

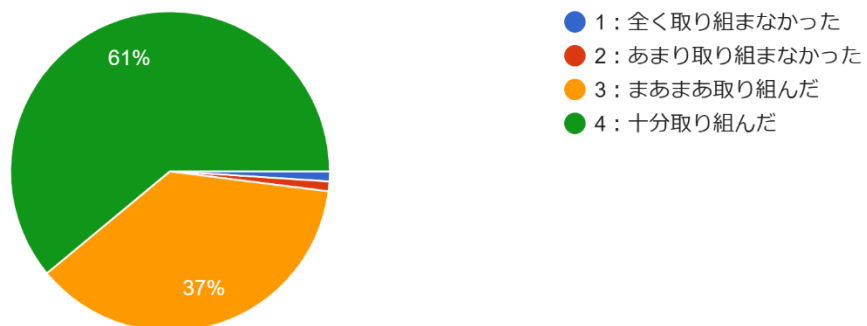
（4-1） あなたはこの項目について、理解できましたか。

200 件の回答



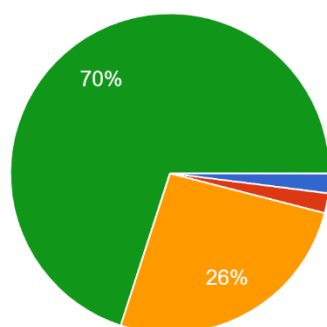
（4-2） あなたはこの項目について、集中し、真剣に取り組みましたか。

200 件の回答



(4-3) あなたはこの項目が将来の自分にとって必要だと感じることができましたか。

200 件の回答



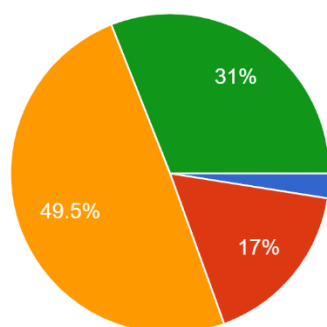
- 1: 全く感じるできなかった
- 2: あまり感じるできなかった
- 3: まあまあ感じるできた
- 4: 十分感じるできた

5. 国際創造工学基礎の授業で学んだ次の内容について

・データ活用事例、AI・数理データ技術の応用

(5-1) あなたはこの項目について、理解できましたか。

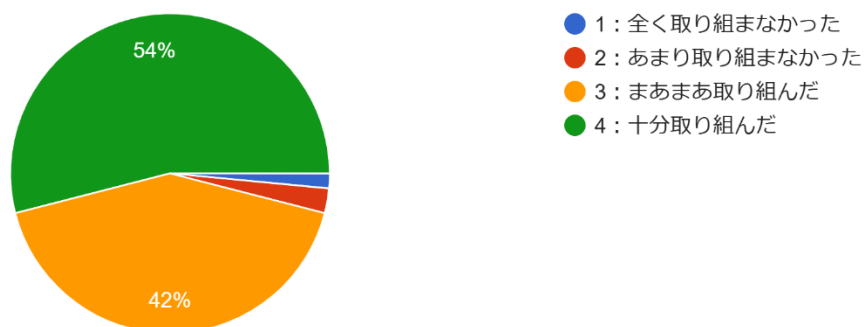
200 件の回答



- 1: 全く理解できなかった
- 2: あまり理解できなかった
- 3: まあまあ理解できた
- 4: 十分理解できた

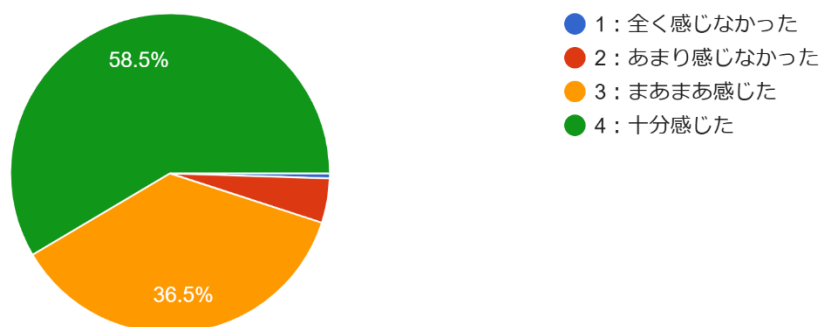
(5-2) あなたはこの項目について、集中し、真剣に取り組みましたか。

200 件の回答



(5-3) あなたはこの項目が将来の自分にとって必要だと感じることができましたか。

200 件の回答

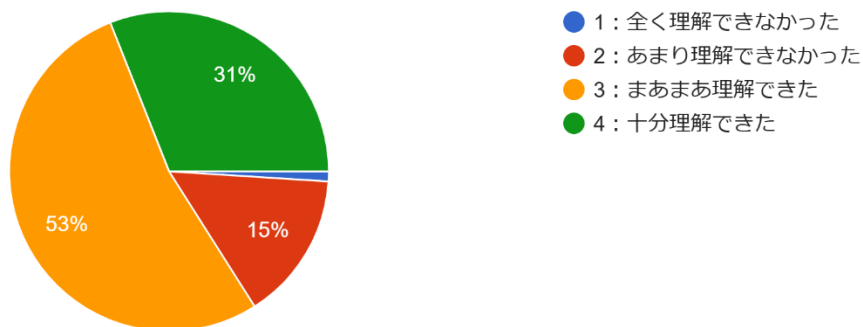


6. 情報リテラシーの授業で学んだ次の内容について

・データサイエンス（データサイエンス・AI技術の概要，データの取得・可視化・分析，活用例・公開データの収集・集計，等）

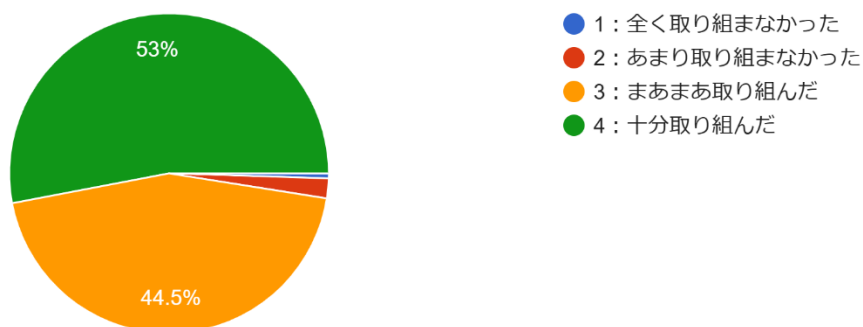
（6-1） あなたはこの項目について、理解できましたか。

200 件の回答



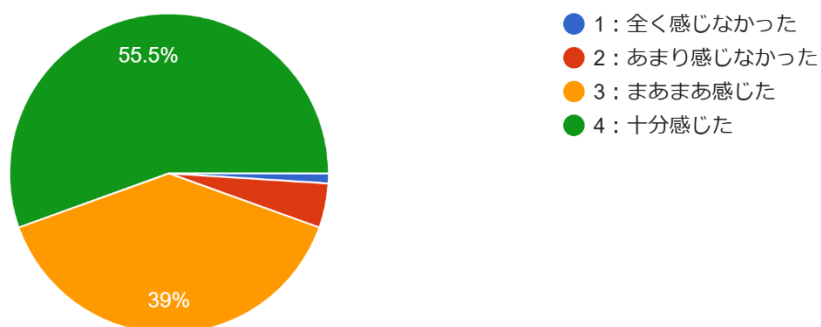
（6-2） あなたはこの項目について、集中し、真剣に取り組みましたか。

200 件の回答



(6-3) あなたはこの項目が将来の自分にとって必要だと感じることができましたか。

200 件の回答

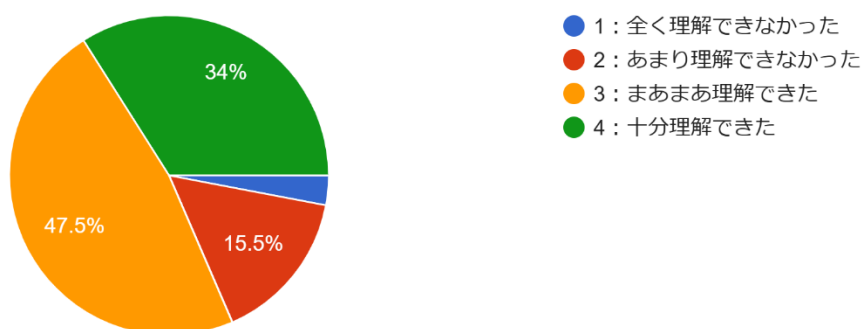


7. 情報リテラシーの授業で学んだ次の内容について

・情報とコンピュータ（論理演算、進数変換、等）

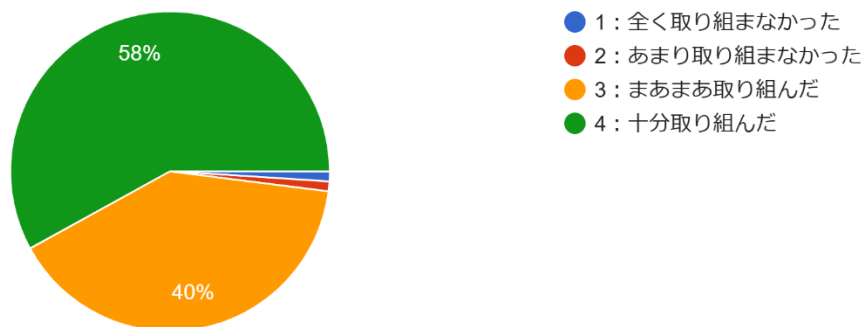
(7-1) あなたはこの項目について、理解できましたか。

200 件の回答



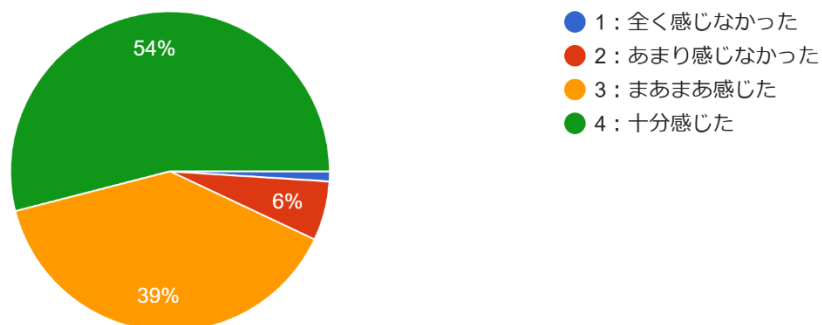
(7-2) あなたはこの項目について、集中し、真剣に取り組みましたか。

200 件の回答



(7-3) あなたはこの項目が将来の自分にとって必要だと感じることができましたか。

200 件の回答

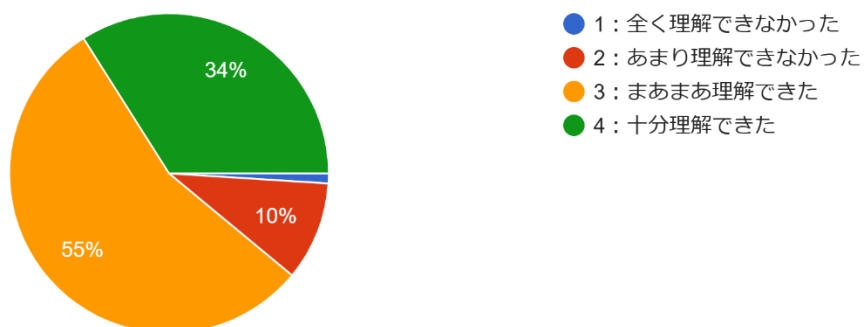


8. 情報リテラシーの授業で学んだ次の内容について

- ・アルゴリズムとプログラム（フローチャート、アルゴリズム、プログラム作成、等）

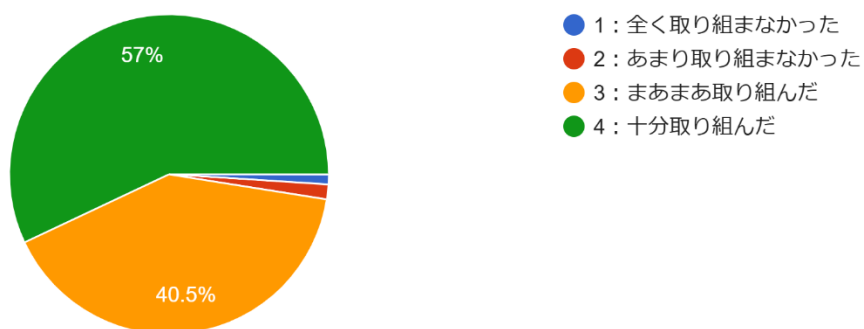
(8-1) あなたはこの項目について、理解できましたか。

200 件の回答



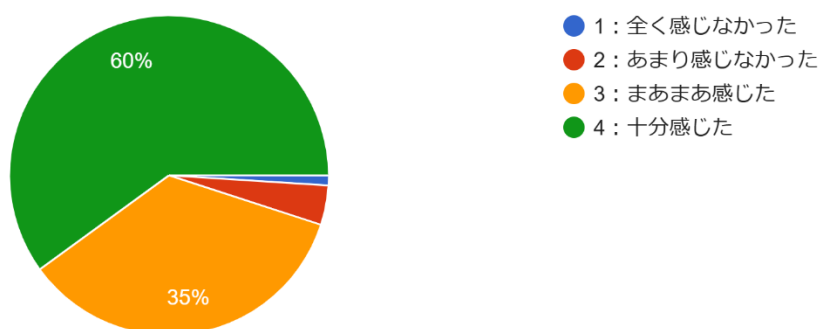
(8-2) あなたはこの項目について、集中し、真剣に取り組みましたか。

200 件の回答



(8-3) あなたはこの項目が将来の自分にとって必要だと感じることができましたか。

200 件の回答

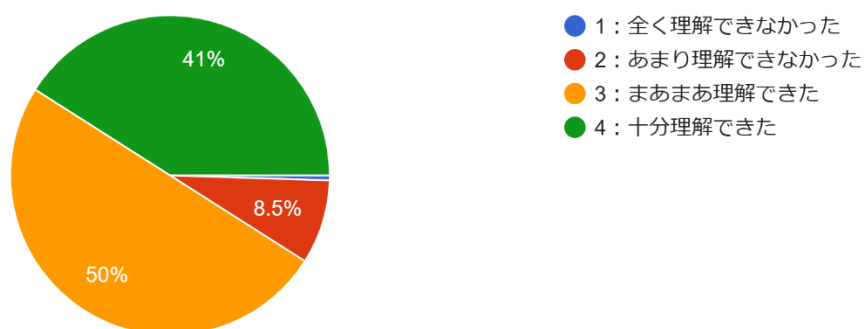


9. 基礎数学Ⅰ、基礎数学Ⅱの授業で学んだ次の内容について

・順列・組み合わせ、指数関数、対数

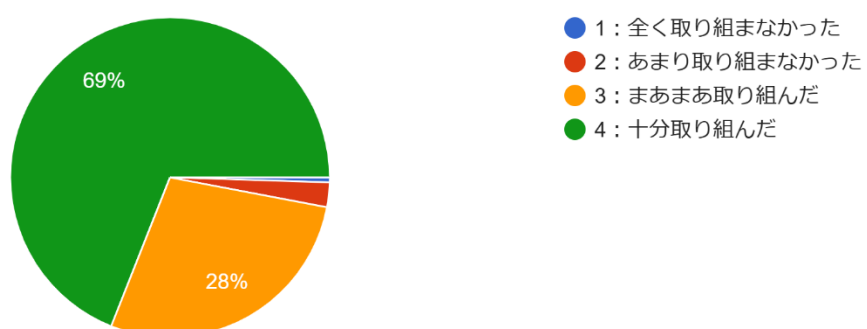
(9-1) あなたはこの項目について、理解できましたか。

200 件の回答



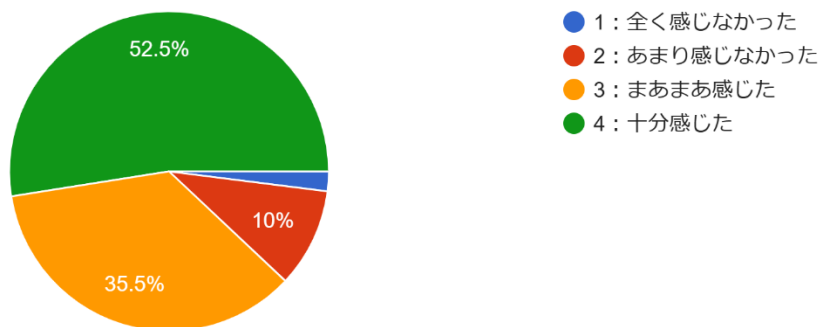
(9-2) あなたはこの項目について、集中し、真剣に取り組みましたか。

200 件の回答



(9-3) あなたはこの項目が将来の自分にとって必要だと感じることができましたか。

200 件の回答



「数理・データサイエンス・AI 教育」に関して、感想および要望等がありましたらお書きください。

- ・特になし
- ・無し
- ・せめて、unityC#は義務教育にしてくれ、経験則ではあるが、これさえ理解して、3割程度の機能でも使えるようになったら、Typescript も理解できて、html、JavaFX も大体扱えるようになる。それに、ここまで出来たらどの言語も大体同じなんだなって分かってきて他の言語も扱えるようになる。つまりは Nextjs といった割と使うやつだったりも扱えるようになるんだ。だから頼む、Python なんていう静的型付け言語は扱わないで unityC#での教育を行ってくれ。本当に頼む。
- ・情報という実態がなく捉えにくいものをわかりやすく教えてくださり、おかげで高専ジョークについていけるようになりました。ありがとうございます。
- ・数学はクラスによって先生が違うので誰かがハンドアウトを配ったら、配られなかった他のクラスにも配るといいと思った。
- ・情報リテラシーの授業は前期にしか無かったので、習った内容を今は忘れてるかもしれない
- ・将来のこういった場面に役立つのか、またはどんな時に役立ったのか経験などを用いて教えていただきたいです。